

まだらの風



2021年6月30日
学校便り No.7
校長 原 寛喜

『思いやりをもち（徳）、自ら学び（知）、心身を鍛え（体・情）21世紀を生き抜く児童生徒の育成』
～自分を愛し、他人を愛し、島を愛する児童生徒に～

◆釣り体験を実施しました◆

6月21日（月）小学校のクラブ活動で釣り体験を実施しました。島の子どもたちではありますが、普段、釣りに積極的に親しんでいる児童は少ないようで、アジが釣れるととても嬉しそうにしていました。この体験活動は、島ならではのものです。児童も職員も有意義な時間を過ごすことができました。



◆全校朝会より◆

6月30日（水）の全校朝会では、鎖に繋がれたぞうの話をもとに可能性を広げるということについて話しました。自分自身の可能性を広げるために「視野を広げる」「自分自身の見えない鎖をちぎって一歩踏み出す」「簡単にあきらめずできるだけだけの努力を重ねて、本当に無理かどうか確かめる」ことが大切です。児童生徒は成長するにつれ、いくつもの困難な壁にあたります。たくさんの壁を乗り越え成長して行ってほしいです。

「鎖につながれたゾウ」と同じように、私たちも**可能性**を狭めてないかな？

自分の見えている？
世界じゃないところにもいろんな可能性
がある。



◆唐津地区中体連が開催されます◆



7月3日（土）4日（日）に唐津地区中体連が開催され、本校からは男女卓球競技に出場します。男子は団体戦・個人戦（5名）、女子は個人戦（2名）に出場します。今年度は、今のところ全国大会まで開催予定です。馬渡中は地区大会男子団体2連覇中で、今年も優勝目指して練習を重ねてきました。練習の成果を発揮し、集中し、粘り強いプレーを最後まで続け、充実感あふれる大会になることを期待します。

高校進学説明会を開催しました。

6月29日（水）中学生を対象に進学説明会を開催しました。当日は、唐津青翔高校、海上技術学校、唐津工業高校の3校に来校していただき、それぞれの学校の特色を魅力的に説明していただきました。生徒は、真剣に説明を聞き将来の進路決定の参考にしていました。一度しかない自分自身の人生を豊かなものにするために進路については考えを深め、悔いのないようにしてほしいです。



事務室横の階段に、保健室よりリフレッシュについて掲示されています。物の考え方や見方次第で短所も長所が変わります。参考になりますね。

学校便りや各種通信にお子様の写真や名前の掲載を希望されない方は、校長までご連絡ください。